

委員会名	長岡市農業委員会（越路支所）
タイトル	飯塚、岩田において、猪被害が深刻化するほ場（田）を視察する農業委員
年月日	令和2年8月25日（写真の撮影日）
	
コメント	<p>・電気柵は、多額の費用の割に、根本的な解決には至っていないと思う。それは猪自体を駆除しない限り、頭数は増加し続けること、隣接する非設置場所は猪被害を受けていることが理由である。</p> <p>安全に耕作を継続するには全面設置が必須となるが、それは莫大な量である。</p> <p>降雪前に撤去、田植え後に再設置という反復作業は、農家にとって大きな負担となる。今後、中山間地における離農理由は、高齢化から、猪被害に代わるだろう。</p> <p>いくら補助金により経費の補填がなされてとしても、肝心なマンパワーが不足することは間違いなく、このような状況下での経営は非常に厳しくなることが心配される。</p> <p>その他意見；山にとどまらず、河川敷に住み着くと平場の田も被害を受けることが心配される。</p>